（報道資料）

肥満の解消や適正体重の維持に関わる研究・活動を支援
「公益信託 タニタ健康体重基金」2026 年度の助成対象 8 件を決定

2026 年 11 月 10 日
株式会社タニタ

健康総合企業の株式会社タニタ（東京都板橋区、代表取締役社長・谷田千里）が創設した「公益信託 タニタ健康体重基金」の 2026 年度の助成対象者が決定しました。本基金は肥満やこれに起因する生活習慣病をなくすための優れた研究や活動について助成するもので、生活者の健康増進と福祉の向上を目的に、タニタ設立 50 周年にあたる 1994 年に創設しました。32 回目を迎える今回は 20 件の応募があり、先進的な研究テーマが多数寄せられました。学識経験者らからなる運営委員会の厳正な審査の結果、新規性が高く、肥満や肥満症の予防・解消への貢献が期待される研究および活動として 8 件を助成対象に決めました。助成対象者および助成対象の研究テーマは次の通りです（五十音順）。

【研究助成】

池田　康将（いけだ・やすまさ）氏
徳島大学大学院医歯薬学研究部　薬理学分野　教授
「健康体重維持を支える脂肪組織マクロファージ鉄恒常性機構の解明」

一尾　幸輝（いちお・こうき）氏
防衛医科大学校　外科学講座　医員
「高齢肝胆膵がん患者における健康体重維持を目的とした体組成計主導型周術期リハビリテーションの検討」

江川　達郎（えがわ・たつろう）氏
京都大学大学院人間・環境学研究科　准教授
「適正な体組成の維持は運動機能と糖化ストレスにどう関わるかーマスターズアスリート研究」

田中　督記（たなか・まさき）氏
東京大学医学部附属病院　糖尿病・代謝内科　特任臨床医
「多因子性高カイロミクロン血症における動脈硬化進展リスクの評価：肥満・インスリン抵抗性の寄与と遺伝的背景の解明」

成瀬　正俊（なるせ・まさとし）氏
国立長寿医療研究センター研究所　ジェロサイエンス研究センター　代謝・内分泌研究部
外来研究員（日本学術振興会　特別研究員）
「サルコペニア肥満の有病率および認知機能低下リスクの解明－Muscle Health と BDNF に着目した検討－」

法貴　篤史（ほうき・あつし）氏
医療法人社団 nagomi 会まつだ整形外科クリニック　理学療法科主任、業務支援室室長
「AI と個別ネットワーク解析を用いた健康的減量のプレシジョン・ヘルス実現に向けた研究」

【活動助成】
春原　光宏（すのはら・みつひろ）氏
東京大学保健・健康推進本部（保健センター）　講師
「大学生の生活実態とニーズに基づく体組成データ活用自己管理アドバイスツールの開発」

若松　高太郎（わかまつ・こうたろう）氏
国立病院機構　静岡医療センター　外科　医師
「静岡県東部地域における職域健診および保険薬局を拠点とした『肥満症専門外来』へのオポチュニスティック・スクリーニングと受診勧奨介入の効果検証」

報道資料に記載されている情報は発表日現在のものです。このため、時間の経過あるいは後発的なさまざまな事象によって、内容が予告なしに変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。